

きたきゅー

通巻第58号

北QみらいNO.16



【発行】

〒806-0021
北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
コムシティ5階
北九州市立聴覚障害者情報センター

【連絡先】

TEL 093-645-1216
FAX 093-645-3335
E-mail
kitakyu-video@wel-tobata.jp

新年度のあいさつ

センター長 安藤 薫

— 昨年7月に世界遺産に登録された「官営八幡製鐵所関連施設」。

その構成資産の一つ「旧本事務所」眺望スペースは、情報センター最寄りの黒崎駅から二つ目のスペースワールド駅から徒歩10分で行くことができます。また、近隣の施設には、「いのちのたび博物館」や「環境ミュージアム」もあり、終日楽しむことができます。

今回、4月21日～23日の間、「環境ミュージアム内の東田シネマ」では、今村綾子(いまむらあやこ)監督による自転車日本縦断ロードムービー「スタートライン」の上映があります。先日、今村氏が当情報センターに見え、私たちも元気をいただきました。ぜひ、皆さんもこの映画を見て、元気いっぱい春を迎えましょう！



紹介1 : 耳の聞こえない映画監督・今村彩子さん来館

2月13日(月)当情報センターに、監督の今村彩子(いまむらあやこ)さんが来られました。自転車で日本縦断の自身の姿を被写体にした異色のロードムービー「Start Line(スタートライン)」の映画PRキャンペーンのために立ち寄って下さいました。

製作のきっかけは、今村さんが母と祖父を相次いで亡くしたことだそうです。「家族2人を失い死んだような毎日が続いたが、クロスバイクに乗ると気分が晴れた。死ぬ気になるくらいだったら日本一周して映画を撮ろう」と、2015年夏、撮影担当の堀田哲生(ほったてつお)さんと沖縄をスタートしました。57日間かけて3,824キロを走り、北海道の宗谷岬へたどり着きました。

一方、旅を通じて「コミュニケーションが苦手な自分を自分自身で作り出していた」ことに気付かされた今村さんは「映画はサクセスストーリーではない。でも、見た人が勇気を持って一歩踏み出すきっかけになれば...」と話されました。みなさん、ぜひ映画を見てください。

(ドキュメンタリー 上映時間 112分)

北九州市環境ミュージアム・東田シネマ 4月21日(金)～23日(日)(3日間)

北九州市立大学・北方シネマ 4月28日(金) 上映後に監督のトークあり

今村彩子自転車日本縦断ロードムービー「スタートライン」公式サイト

<http://studioaya.com/startline/>

メイキング&ダイアリームービー(番外編)

<http://studioaya.com/startline/together.html>



日本縦断中に持っていた旗を囲んで職員と記念撮影



映画のポスターにサインをいただきました

情報1：手話マーク・筆談マークが決まりました（全日本ろうあ連盟）

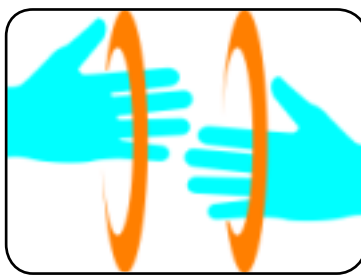
平成28年12月1日、一般社団法人全日本ろうあ連盟は「手話マーク」と「筆談マーク」を発表しました。今後、役所などの公共施設やいろいろな場所で目にする事になりそうです。マークは、どなたでも無料で利用可能です。

【以下、パンフレットより抜粋】

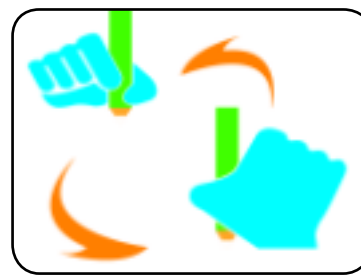
「一目でわかる！手話マーク・筆談マークを策定。コミュニケーションのとれる社会を目指します」
全日本ろうあ連盟は誰にでも一目でコミュニケーション手段のわかる「手話マーク」・「筆談マーク」を策定しました。「手話マーク」「筆談マーク」を普及し、ろう者等に対するコミュニケーション手段の配慮について、理解を広めていきます。そしてこのマークが街にあふれ、ろう者等も含め自由にコミュニケーションのとれる社会を目指します。

カラーと白黒の2種類があります。

マークの策定にあたっては、筑波技術大学デザイン学科の先生方よりご助言をいただき、全日本ろうあ連盟加盟団体及び聴覚障害関係団体へアンケートを行い、意見を収集しました。



手話マーク（カラーの場合）



筆談マーク（カラーの場合）

情報2：『聲(こえ)の形』DVD上映・ワークショップ

平成29年7月1日(土)

テーマ：『聲(こえ)の形』上映会及び「いじめ」や「障がい者との共生」について考える

内容：「実写版 聲の形」並びに「ろうを生きる・難聴を生きる」のDVD
上映を行なった後、聴覚障害児への教育関係者や支援者等からの現状報告や問題提起を行ない、参加者と共に考えるワークショップを行なう。

日程：平成29年7月1日(土)
午後1時00分～4時00分(3時間)

会場：北九州市立子ども館 子どもホール
(コムシティ7階)



紹介2：手話通訳士試験 合格 おめでとうございます!!!

平成28年度の手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)の合格者が発表されました。北九州市の合格者は2名です。お二人からメッセージをいただきました。



赤嶺 寛徳 さん
(あかみね ひろのり)

自分の受験番号があったときの一番の感想は、ホッとしたというのが正直なところですが、「試験では、あんなことしちゃった(言っちゃった)のに、どうしてだろう。もっとできなければ合格できないはずなのに」という不思議さやあっけなさも感じました。

これからは、通訳者としての姿勢、そして技術を一層磨くための努力を惜しまないようにしなければなりませんし、ゴールもないのだと思うと少し怖いぐらいです。より良い通訳者となれるように、今後もみなさんに育てていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。



井料 美輝子 さん
(いりょう みきこ)

みなさん初めまして。井料美輝子と申します。手話の学習を始めたのは行橋市ですが、平成23年に本市に転居して以降、市内の聴覚障害者のみなさん、手話活動の先輩方にかわいがっていただき、育てていただいております。ありがとうございます。

私は臨床心理士(心理カウンセラー)です。手話通訳活動と同時に、聴覚障害者の皆さんが安心して相談できるカウンセリング活動も続けてまいります。未熟者ですが、これからどうぞよろしくお願いいたします。

紹介3 : 平成29年度 聴覚障害者情報センターの行事予定

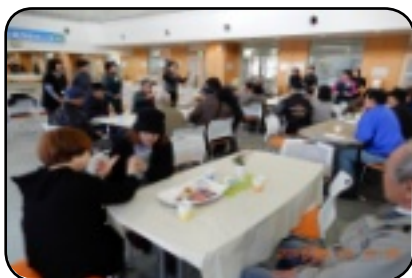
情報提供...回数は未定。社会の動きにあわせて必要な情報をお知らせします。

ふれあいの会...年3回開催。地域との関わりを深めることを目的に実施しています。

聴覚障害者支援セミナー...毎年10月頃開催。聴覚障害者を取り巻く社会情勢やニーズに対応するため聴覚障害者への支援を考える学習会です。

情報センターのつどい...年1回開催。「見る・聞く・学ぶ」をテーマにさまざまな内容で聴覚障害者と市民のみなさんとの交流の場を企画しています。

行事開催前に聴覚障害のある方へ案内をFAXしています。希望の方は当センターまでお知らせください。



ふれあいの会(認知症カフェ見学)



支援セミナー(災害について)



つどい(陽だまりによる貼り絵)

報告1 : 要約筆記者養成講座おつかれさまでした 平成28年5月~平成29年2月

昨年の5月13日から今年2月3日にかけて要約筆記者養成講座を実施しました。

124時間の長い道のりを経て、6名の方が無事に修了され、2月に実施された全国統一要約筆記者認定試験では、受けた方のうち4名が見事合格されました。

この機会をお借りして、講座にご尽力いただきました講師の方々へ深くお礼申し上げます。合格されたみなさんの今後のご活躍を期待しています!



平成29年度要約筆記者養成講座(お知らせ)

日程:平成29年5月12日~平成30年1月下旬

会場:北九州市立東部障害者福祉会館

定員:パソコンコース20名

申込期限:平成29年4月28日(金)まで

詳細は「北九州市身体障害者福祉協会ホームページ」に掲載していますので、ご覧ください。



チームワーク技術の実習中

情報3 : 日本語字幕付き上映日の映画案内(5月)

『映画クレヨンしんちゃん 襲来!! 宇宙人シリリ』 1日1回上映

『名探偵コナン から紅の恋歌(ラブレター)』 1日1回上映

字幕上映日
5月7日(日)~5月10日(水)

『帝一の國』 1日1回上映

字幕上映日
5月21日(日)~5月24日(水)



お問い合わせ
T・ジョイリバーウォーク北九州
〒803-0812
北九州市小倉北区室町1-1-1
リバーウォーク北九州デコシティ4F
連絡先

TEL:093-573-1569

FAX:093-573-1653

MAIL

kitakyushu@t-joy.net

報告2：派遣事業の件数 出-タ (専任手話通訳者、盲ろう者通訳・ガイドヘルパー、要約筆記者)

専任手話通訳者

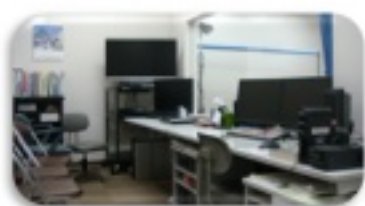
	個人	団体	計
1月	231	6	237
2月	217	5	222
3月	262	10	272
総計	710	21	731

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー

	個人	団体	計
1月	14	0	14
2月	18	0	18
3月	20	0	20
総計	52	0	52

要約筆記者

	個人	団体	計
1月	13	5	18
2月	11	3	14
3月	13	5	18
総計	37	13	50



ビデオ制作のコーナー



紹介4：DVD新入荷 おすすめ作品「魔女の宅急便」

「魔女の宅急便」(約103分)

魔女の少女・キキはおきてに従い、満月の夜に生まれ故郷を飛び立った。魔女は13歳になったら独り立ちするために1年間、見知らぬ町で修業しなければならないのだ。黒猫のジジとお父さんからもらったラジオをお供に、海辺の町に降り立つキキ。パン屋のおソノさんや少年トンボたちに囲まれて、空飛ぶ宅急便屋を始めたキキだったが…。魔女の少女の自立と成長を描く。

1989年宮崎駿監督作品。



編集後記：春の訪れを知らせる標本木


この春、福岡よりも一足先に東京の桜が咲きました。46都道府県それぞれに「標本木(ひょうほんぼく)」と呼ばれる桜の木があります。各気象台の構内や神社、公園などにあり、福岡の場合、大濠公園の近くにある福岡管区気象台の構内(福岡市中央区)にあります。春が近づくと係の人が毎日観察し、この木の花びらが5~6輪開いた時、開花宣言が発表されます。春の桜だけでなく、秋の紅葉にもイチョウやカエデなどの標本木があるそうです。また、渡り鳥が日本に渡ってきたり、鳴き始めたり、虫の鳴き始めを観測するなど、植物以外に動物が対象にもなることもあります。



桜の後も、次々に花の見頃がやってきます。北九州市には吉祥寺藤まつり(4月末)とばた菖蒲まつり(6月)など花の名所が多いので、今から楽しみです。

慌ただしい毎日ですが、季節を身近に感じながら暮らしたら幸せですね。

貸出状況の出-タ

	貸出人数	貸出本数
1月	7	21
2月	19	53
3月	2	4
総計	28	78